

傘差し運転、危ないがね！



止まれなくて危ない！



雨天時は、路面が濡れて滑りやすくなっています。

傘を差して片手で運転をすると、左ブレーキ（後輪）か、右ブレーキ（前輪）のいずれかのブレーキしかかけることができません。

合羽を着用していれば、前後輪両方のブレーキを使って止まることができます。



ふらついて危ない！

傘を差して運転をすると、片手運転となりバランスを取りにくくなるほか、風を受けた際に、バランスを崩し転倒する危険もあります。



見えなくて危ない！



傘を差して運転をすると、運転者の視界が遮れ、車両や歩行者が近づいていても気づきません！

時速20キロメートルで走行する自転車は、1秒間に、約5.6メートル進みます。

車に気づいた時にはもう手遅れです！

